

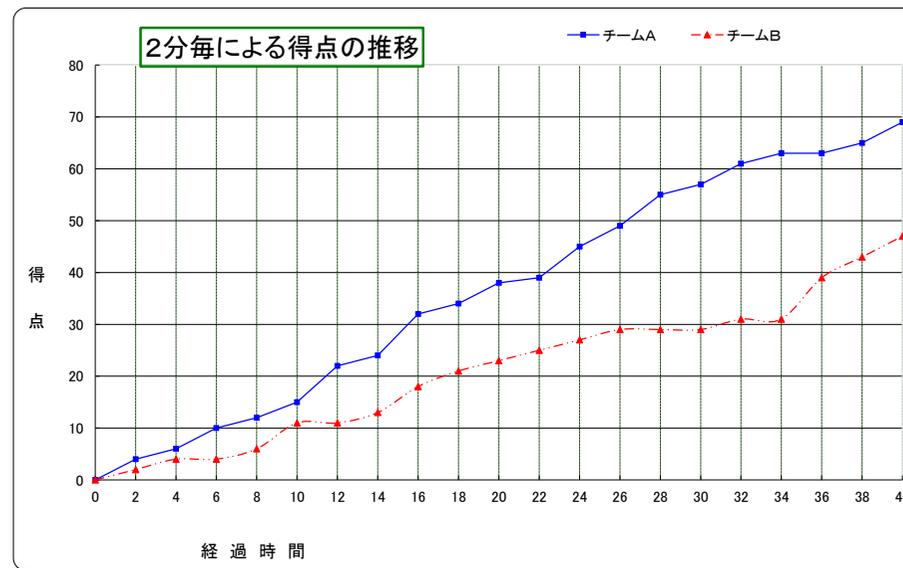
# 平成28年度第27回関東高等学校 バスケットボール新人大会

平成29年2月11日(土)  
毎日興業アリーナ久喜  
女子1回戦 C2

チームA <b>東京成徳 (東京)</b>	<b>69</b>	{	<table border="0"> <tr><td>15</td><td>1st</td><td>11</td></tr> <tr><td>23</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>19</td><td>3rd</td><td>6</td></tr> <tr><td>12</td><td>4th</td><td>18</td></tr> </table>	15	1st	11	23	2nd	12	19	3rd	6	12	4th	18	}	<b>47</b>	チームB <b>県立座間 (神奈川)</b>
15	1st	11																
23	2nd	12																
19	3rd	6																
12	4th	18																

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	木村 亜美	8	1	5	2	4	1	2	4	0	4	0	7	0	2
5	小笠原彩香	8	0	2	4	8	0	3	2	0	5	1	0	0	5
6	平山 瞳海	4	0	3	1	2	2	4	1	3	4	0	2	0	0
7	大原 咲織	24	0	0	10	14	4	4	2	6	10	0	0	4	5
8	佐藤 理映	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1
9	三好 青花	13	0	3	4	9	5	10	1	1	5	2	0	1	0
10	林 美花	6	0	0	3	7	0	0	1	3	5	1	0	0	1
11	佐藤 希	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0
12	池田 柚子	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	3
13	田中 瑛恵	0													
14	中原 亜美	0													
15	樋口 真生	0													
16	金田 里桜	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	遠藤 茜	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
18		0													
コーチ	遠香 周平														
		69	1	15	27	50	12	23	14	13	36	5	10	5	18
		確率		6.7%		54.0%		52.2%		計	49				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	河村くるみ	21	3	10	5	21	2	2	4	1	5	3	1	0	3
5	山口 純可	2	0	3	1	5	0	2	2	0	3	0	2	1	0
6	佐藤 瑠南	5	0	0	2	4	1	6	3	2	3	1	0	0	1
7	工藤 柚葉	10	0	2	5	18	0	0	3	2	5	3	1	0	1
8	高橋 彩乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	中林 華	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
10	藤井 真由	0													
11	荒井 美月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	山本 萌	4	0	0	2	3	0	0	3	1	1	0	0	0	2
13	石井 愛美	0													
14	幸嶋 里奈	3	0	0	1	6	1	2	3	3	4	0	0	0	2
15	豊田 亜美	0													
16	佐藤 結菜	2	0	0	1	2	0	0	0	1	3	0	0	1	4
17	境 美潮	0													
18	三村 七海	0													
コーチ	岡崎 朝夫														
		47	3	16	17	59	4	12	19	10	24	7	4	2	14
		確率		18.8%		28.8%		33.3%		計	34				



**戦評**

第1P お互いにハーフコートマンツーマンでスタート。高さに勝る東京成徳は、#7のポストアッププレー#6がリバウンドからの速攻で得点と幸先のいいスタート。一方座間は、#4がジャンプシュート、1対1で得点し食らいつく。一進一退の展開となり、15対11東京成徳のリードで終了。

第2P 東京成徳は#4の3pや#5のドライブインでオフェンスのリズムを掴み、さらには高さを生かして、#7のポストプレーで得点とバランスのいい攻撃をみせる。座間はセンターに対してダブルチームを仕掛けるなど粘り強くディフェンスプレッシャーをかけ続けなんとか流れをつかもうとする。#4が1対1、3pで奮闘するが得点が伸びず、38対23と東京成徳がリードを広げて終了。

第3P 後半に入っても東京成徳はセンター#7を中心に攻撃、得点を重ねる。座間はディフェンスをよく頑張り粘るが、オフェンスでは疲れも見え、なかなか相手を崩すことができず得点できない。東京成徳がじりじりとリードを広げ57対29で終了。

第4P 座間はダブルチームを早目に仕掛けるなどし、何とか相手のリズムを崩そうとするがとらえきれない。残り6分で東京成徳がメンバーチェンジをすると、座間も疲れの見えるメンバーを交代。積極果敢にゲームは展開されるがゲームの流れは大きく変わらず東京成徳が69対47で勝利し2回戦へ駒を進めた。

記入者 中村敬子